

北部球友会大会運営細則

- 1) 背番号は同一チームにおいて同じ番号を使用しない。
- 2) 選手集合は自己チームの試合開始予定時刻30分前までに9名以上集合すること。
- 3) スタートオーダーは試合開始30分前に本部に提出すること。その際両チームの主将により攻守の決定を行う。
- 4) 全試合7回戦とし、コールドゲームは泉区少年野球連盟に準ずる。なおコールドゲームはブロック予選から適用する。
注) 3回10点差、5回7点差とする。但し決勝戦については得点差によるコールドゲームは採用しない。
- 5) 試合時間は1時間30分とする。1時間30分を経過し、または7回戦が終了して同点の場合は、特別延長戦(2回まで)を実施、それでも決まらない場合は抽選(○×式)にて勝敗を決定する。
但し、決勝戦については最大2時間とする。
- 6) 特別延長戦は無死一塁、二塁で継続打順とし、前回の最終打者を一塁走者とし、二塁の走者は順次前の打者とする。
- 7) ベンチは組み合わせ番号の若い方を一塁側とする。
- 8) 試合開始予定時刻になっても会場にこないチームは棄権とみなす。
- 9) 本部大会の第1試合のみ試合前に5分間のシートノックを実施する。
- 10) ネット周辺のファールボールは攻撃側が必ず処理し、速やかに球審に返却すること。
- 11) 攻守交代は駆け足で行い、実行しない場合は審判員が注意すること。
- 12) 選手及び応援団は審判員の裁定や相手チームに対する悪口及び暴言を吐いてはならない。もし、このような行動が試合の運営を妨げると認められた場合は審判員により当該者を退場させることができる。
- 13) 打者は手袋を使用してもよい。
- 14) 攻撃側は打撃終了後のバットを速やかに自軍ベンチに戻すこと。
- 15) 帽子には危険防止及び光線の反射を防ぐため、金属製のバッチ等を付けることを禁止する。
- 16) 同一ユニフォームにて複数のチームを出場させる場合、選手及び監督は胸にチーム・所属を明確に表示すること。
- 17) 一塁へのヘッドスライディングは禁止する。
- 18) 捕手は連盟公認のマスク・ヘルメット・プロテクター・レガード・スローガードを使用すること。また、ファイルカップを使用するよう指導すること。
- 19) 試合中に投手の準備投球を受ける捕手及び控え選手は保護具(特にマスク)を必ず着用すること。
- 20) 上記以外の事項は「泉区少年野球連盟大会規定」「同大会細則」「公認野球規則・競技者必携」に基づき運用する。